

しんろだより

令和5年11月22日発行
京都府立南山城支援学校
進路指導部

自己選択・自己決定

学校生活の中では選択・決定をする場面がたくさんあります。例えば「好きな色の画用紙を選ぶ」「演奏したい楽器を選ぶ」「作りたい製品を決める」等さまざまです。

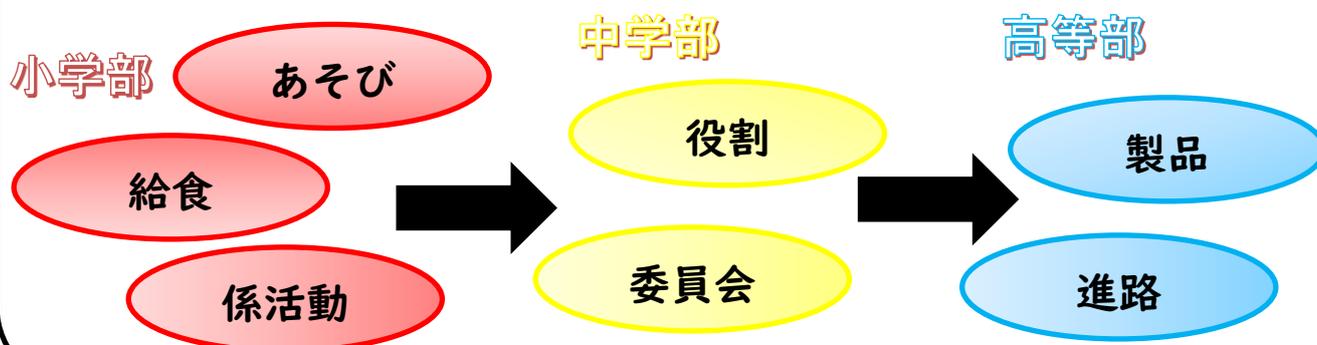
また「2色のうちから選ぶ」「4種類の中から選ぶ」「たくさんの中から決める」等、条件や内容によって、選び方・決め方もいろいろあります。

さらに、「これは嫌いだから食べたくない」「この活動は飽きたからやめる」「残り時間を考えると難しそうだからやめておく」といった考え方も選択・決定の上では大切です。

このように普段何気なく行っている「選ぶ」「決める」ということは、「この仕事がしたい」「この場所で働きたい」「この内容は自分に合わないのでやめておく」等、自己の進路選択や進路決定につながります。

児童生徒が主体的に選ぶ・決める経験をたくさん積んでいけたらと思います。

12年間の中での選択・決定のつながりのイメージ



遊びに行く
場所を選んで
います。



修学旅行での
行き先を選んで
います。



カフェでの
レイアウト決め
をしています。

